



# 2016年度 環境活動レポート

＜対象期間： 2016年4月～2017年3月＞

沖縄マツダ販売株式会社

2017年5月1日発行

## 1) 事業社名及び代表者

沖縄マツダ販売株式会社

代表取締役社長 土井 耕輔

## 2) 所在地

沖縄県浦添市勢理客4-1-5

## 3) 設立

昭和25年6月

## 4) 資本金

2,000万円

## 5) 事業内容

マツダブランドの乗用車・商用車の新車販売

中古自動車販売

自動車部品・用品等の販売

自動車整備業

損害保険代理業 等

## 4) 事業の規模

(2017年3月末日)

店舗数: 新車中古車販売店4店舗

従業員数	105人	(2017年3月末日)
年間売上高	32億円	(2016年4月～2017年3月)
年間新車販売台数	1,595台	(2016年4月～2017年3月)
年間整備在庫台数(有償・無償)	28,917台	(2016年4月～2017年3月)

## 6) 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者

取締役

謝花 俊一

EA21環境推進事務局

顧問

安村 辰幸

TEL: 098-877-3183

## 2. 対象範囲

①-01

### 1) 対象範囲

#	初年度 対象範囲	店舗名	所在地	電話番号
1	◎	本社(浦添店)	沖縄県浦添市勢理客4-1-5	098-877-6210
2	◎	国場店	沖縄県那覇市国場1066	098-833-5980
3	◎	知花店	沖縄県沖縄市知花6-39-3	098-937-2828

※2015年に開店した北谷店は、現在試行中であり、2019年から認証・登録範囲に含める。

### 3. 環境方針

#### <基本理念>

沖縄マツダ販売株式会社は、自動車販売・自動車整備などの全ての事業活動において、自然との調和を図りながら、地球環境の保護と豊かな社会づくりに貢献します。

#### <行動指針>

1. 環境に関する法規制を遵守します。
2. 取りあがる資源を大切にすため、省資源・省エネルギー・節水に努めます。
3. 使用済み自動車の適正処理、リサイクルを推進します。
4. 循環型社会に向けて、廃棄物の削減・再使用・再利用活動を推進します。
5. 環境改善目標を定め、継続的な環境改善活動を実践します。
6. エコ商品・省エネ商品の購入に努めます。
7. 低燃費・低排出ガス車（スカイアクティブ）の車両販売及び車両点検に努めます。
8. 化学物質を適正に管理します。
9. 事業所周辺の環境美化に努めます。
10. 全従業員にこの環境方針を周知徹底するとともに、環境活動レポートを作成し、公表します。

制定 2010年6月1日  
改定 2011年4月1日  
2015年7月10日

沖縄マツダ販売株式会社

代表取締役社長

文井 耕輔

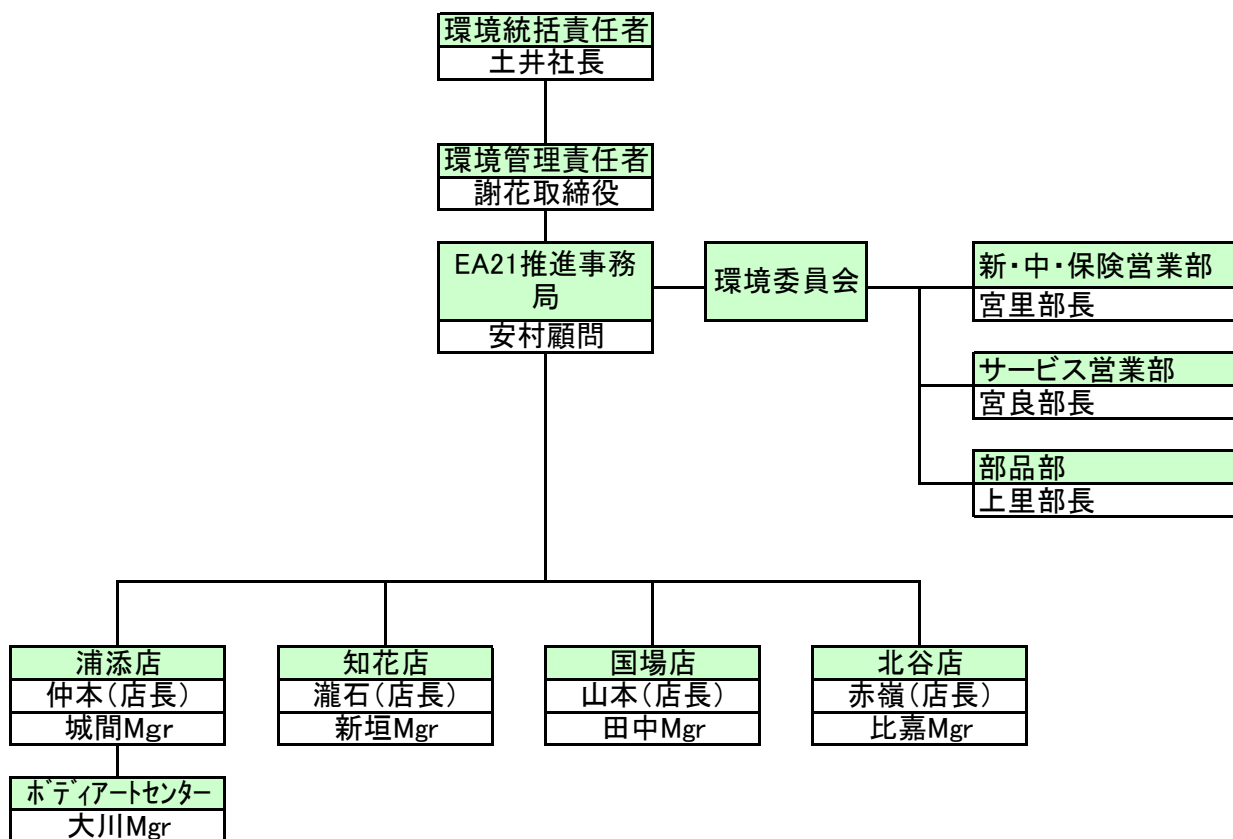
## 環境目標設定表【全社合計】

作成日： 2014年4月

更新日： 2015年4月

浦添店は外装機能新設の為電力・LPGガス・産廃・化学物質、2014年実績で、2015,2016年の目標を修正する。

環境方針	環境目標項目	基準値 (基準: 2013年)		環境目標				
				2014 年度	2015 年度	2016 年度		
二酸化炭素排出量	CO2排出量の削減	2014年 基準 電力の使用量削減	412,661 kWh	基準年度比	99%	98%	97%	
			336,731 kg-CO2	目標値	333,364 kg-CO2	332,496 kg-CO2	329,129 kg-CO2	
		自動車の燃費向上 (ガソリンの削減)	ガソリン 22,844 l	基準年度比	99%	98%	97%	
			軽油 8,257 l	目標値	73,958 kg-CO2	73,211 kg-CO2	72,464 kg-CO2	
			74,705 kg-CO2					
		2014年 基準 その他燃料の向上	LPガス 1,671 m <sup>3</sup>	基準年度比	99%	98%	97%	
	都市ガス 8 m <sup>3</sup>		目標値	10,293 kg-CO2	10,293 kg-CO2	10,189 kg-CO2		
		10,397 kg-CO2						
	廃棄物排出量	廃棄物の削減	一般廃棄物の削減		基準年度比	99%	98%	97%
				18,266 t	目標値	18,084 t	17,901 t	17,718 t
2014年 基準 産業廃棄物の削減				基準年度比	99%	98%	97%	
			41,290 t	目標値	40,877 t	40,719 t	40,306 t	
総排水量	節水	節水		基準年度比	99%	98%	97%	
			2,536 m <sup>3</sup>	目標値	2,511 m <sup>3</sup>	2,485 m <sup>3</sup>	2,460 m <sup>3</sup>	
物質投入	グリーン購入	グリーン購入の増加		基準年度比	150%	200%	200%	
			購入比率 2 個	目標値	3 個	4 個	4 個	
製品	製品への環境配慮	エコカー販売の促進		基準年度比	101%	102%	103%	
			販売台数 521 台	目標値	526 台	531 台	537 台	
		車両点検実施の増加		基準年度比	101%	102%	103%	
			在庫台数 6,057 台	目標値	6,118 台	6,178 台	6,239 台	
化学物質	化学物質	化学物質使用量の削減		基準年度比	99%	99%	98%	
			使用量 332 kg	目標値	328 kg	328 kg	325 kg	



環境統括責任者 ＜代表者・社長＞	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境マネジメントシステム(以下EMS)に関する統括責任者</li> <li>EMSの実施及び運用に必要な人・設備・費用・時間を用意</li> <li>環境管理責任者の任命</li> <li>環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>環境目標の設定を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>環境活動レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者 ＜役員＞	<ul style="list-style-type: none"> <li>実務上の責任者として、環境取り組みを推進</li> <li>※代表者は、環境活動の実務に関して全部門に対する指揮命令権限を委譲</li> <li>EMSの構築、実施、管理</li> <li>環境活動計画書、環境関連法令取りまとめリスト等の承認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境活動レポートの確認</li> </ul>
EA21推進事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者をサポートし、EA21推進事務局として環境取り組みを推進</li> <li>店舗の環境取り組みの指導・支援</li> <li>環境データの集計・取りまとめ</li> <li>全社環境委員会の事務局</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>全社環境委員会のメンバーとして、全社の環境取り組みを推進</li> <li>担当部門の環境取り組みの責任者</li> </ul>
店舗環境管理責任者 ＜正:店長、副:サービスMgr＞	<ul style="list-style-type: none"> <li>店長: 店舗の環境取り組み全体の責任者として店舗環境取組の推進・管理</li> <li>サービスMgr: ME</li> </ul>

## 5. 環境活動計画

### 1) 二酸化炭素排出量の削減

- ① 電力使用量の削減
  - 不要な照明の消灯確認
  - メジャーサインの点灯・消灯設定の確認
  - (事務所)エアコンの温度設定の確認
  - エアコンフィルターの定期清掃
- ② 燃料使用量の削減
  - エコドライブ徹底の確認
  - 給油カードによる使用量管理
  - タイヤの空気圧・不要な荷物チェック
  - エコオイル・オイルエレメントの交換

### 2) 廃棄物排出量の削減

- 裏面使用の徹底確認
- 両面コピー・縮小コピー徹底の確認
- ゴミ分別の確認
- 紙類を有価物して処理し、排出量を削減する。

### 3) 水使用量の削減

- 水道メーターでの漏水チェック(水道メーターを確認・記録する)
- 蛇口・ホースの漏水チェック
- 水道ホース(ガンタイプ)の取付・交換

### 4) グリーン購入の推進

- エコマーク商品・グリーン購入法適合商品の購入促進  
グリーン購入数値目標 4個
- 文具・事務用品について計画的に環境対応商品を購入する。

### 5) 化学物質の削減

- 同色の車両はまとめて塗装する。
- 塗料の調色時に正確に設定する。
- 余分にペイントを作らない。
- 特定化学物質含有量の少ない材料の使用を増やす

### 6) 製品及びサービスにおける環境配慮

- お客様に点検入庫を提案し、燃費向上を図る。
- エコカー(スカイアクティブ)の販売促進。

# 2016年度 環境目標の実績

⑫-04

基準年度：2013年4-2014年3月、前年：2015年4-2016年3月、今年：2016年4-2017年3月

※基準年度一部見直し：浦添店は外装施設の負荷分を考慮して、電力、LPG、化学物質、産廃物について、2014年実績を基準年度とした。

店舗	単位	①温室効果	②廃棄物排出量 ③総排水量（水使用量）				④エネルギー使用量					⑤化学物質	⑥総製品販売量		
		ガス排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	下水	公共水域	購入電力	都市ガス	LPガス	ガソリン	軽油	灯油	使用量	エコカー販売	点検入庫
		kg-CO2	kg	kg	m <sup>3</sup>		kWh	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	ℓ	ℓ	ℓ	kg	台	台
浦添店	基準年度	303,584	14,559	25,512	1,765		306,270		1,668	13,398	4,649		332	317	3,212
	前年	305,395	3,837	27,123	1,573		307,409		1,528	12,146	6,423		376	626	3,083
	目標値	297,080	14,122	25,002	1,712		300,145		1,634	12,996	4,510		325	327	3,308
	今年	269,756	3,072	21,870	1,492		273,458		1,497	9,794	5,553		312	369	2,991
	前年比	88%	80%	81%	95%		89%		98%	81%	86%		83%	59%	97%
	対目標比	91%	22%	87%	87%		91%		92%	75%	123%		96%	113%	90%
※	評価	○	○	○	○		○		○	○	×		○	○	×

店舗	単位	①温室効果	②廃棄物排出量 ③総排水量（水使用量）				④エネルギー使用量					⑤化学物質	⑥総製品販売量		
		ガス排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	下水	公共水域	購入電力	都市ガス	LPガス	ガソリン	軽油	灯油	使用量	エコカー販売	点検入庫
		kg-CO2	kg	kg	m <sup>3</sup>		kWh	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	ℓ	ℓ	ℓ	kg	台	台
知花店	基準年度	69,821	2,333	8,303	396		64,433		3.0	5,178	1,982			92	1,406
	前年	70,580	1,171	6,328	378		62,943		0.1	2,815	2,074			122	1,236
	目標値	63,341	2,263	8,054	384		62,500		2.9	5,023	1,923			95	1,448
	今年	58,621	944	9,834	316		59,241		0.2	2,482	1,721			82	1,212
	前年比	83%	81%	155%	84%		94%		200%	88%	83%			67%	98%
	対目標比	93%	42%	122%	82%		95%		7%	49%	90%			86%	84%
※	評価	○	○	×	○		○		○	○	○			×	×

店舗	単位	①温室効果	②廃棄物排出量 ③総排水量（水使用量）				④エネルギー使用量					⑤化学物質	⑥総製品販売量		
		ガス排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	下水	公共水域	購入電力	都市ガス	LPガス	ガソリン	軽油	灯油	使用量	エコカー販売	点検入庫
		kg-CO2	kg	kg	m <sup>3</sup>		kWh	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	ℓ	ℓ	ℓ	kg	台	台
国場店	基準年度	48,429	1,375	7,475	375		41,958	7.9		4,267	1,626			112	1,439
	前年	51,986	400	7,255	535		45,261	7.3		3,460	2,669			151	1,381
	目標値	46,975	1,333	7,251	364		40,699	7.7		4,139	1,577			115	1,482
	今年	47,116	474	6,877	416		43,661	6.9		3,226	1,519			104	1,552
	前年比	91%	118%	95%	78%		96%	95%		93%	57%			69%	112%
	対目標比	100%	36%	95%	114%		107%	90%		78%	96%			90%	105%
※	評価	○	○	○	×		△	○		○	○			×	△

店舗	単位	①温室効果	②廃棄物排出量 ③総排水量（水使用量）				④エネルギー使用量					⑤物質	⑥総製品販売量		
		ガス排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	下水	公共水域	購入電力	都市ガス	LPガス	ガソリン	軽油	灯油	使用量	エコカー販売台数	点検入庫台数
		kg-CO2	kg	kg	m <sup>3</sup>		kWh	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	ℓ	ℓ	ℓ	kg	台	台
合計	基準年度	421,834	18,266	41,290	2,536		412,661	7.9	1,671	22,844	8,257		332	521	6,057
	前年	420,722	5,408	40,706	2,486		415,613	7	1,528	18,420	11,166		376	899	5,700
	目標値	411,779	17,718	40,306	2,460		403,344	7.7	1,637	22,158	8,009		325	537	6,239
	今年	375,493	4,490	38,581	2,223		376,360	7	1,497	15,502	8,793		312	555	5,755
	前年比	89%	83%	95%	89%		91%	95%	98%	84%	79%		83%	62%	101%
	対目標比	91%	25%	96%	90%		93%	90%	91%	70%	110%		96%	103%	92%
※	評価	○	○	○	○		○	○	○	○	×		○	○	×

※・削減目標達成 → ○

・削減目標は未達成だが効果があった → △

・削減目標未達成（目標比110%以上） → ×

※購入電力（沖縄電力）の二酸化炭素排出係数：0.000816 t-CO2/kWh

※エコカー販売台数には軽自動車は含まれていません

## 【参考】

※北谷店は2016年度を基準値として2107年度より改善活動を開始する。

店舗	単位	①温室効果	②廃棄物排出量 ③総排水量（水使用量）				④エネルギー使用量					⑤化学物質	⑥総製品販売量		
		ガス排出量	一般廃棄物	産業廃棄物	下水	公共水域	購入電力	都市ガス	LPガス	ガソリン	軽油	灯油	使用量	エコカー販売	点検入庫
		kg-CO2	kg	kg	m <sup>3</sup>		kWh	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	ℓ	ℓ	ℓ	kg	台	台
北谷店	今年	61,776	869	3,511	374		60,980		2.8	2,993	1,924		-	130	777



## 7. 環境活動の取組結果と評価、次年度の取組内容

### 1) 二酸化炭素排出量の削減

#### ① 電力使用量の削減

＜取組結果＞

- 目標比93%で達成。
- 主な要因として板金整備入庫台数の減少により、板金・塗装施設での電気使用量減が挙げられる。
  - ・板金整備：入庫740台（前年比91%）

＜次年度の取組＞

- 電気機器等の省エネタイプへの代替促進。
- 現在の取り組み内容の継続。

#### ② 燃料使用量の削減

＜取組結果＞

- 自動車燃料使用量（GS+DE）は、目標比81%で達成。（温室効果ガス排出量：目標比82%）
- 新車販売台数は962台で前年比74%と減少したことが要因。
- スカイアクティブ・ディーゼル車販売台数：185台  
マツダのスカイアクティブ・ディーゼル車は、世界で最高の燃費水準とNOx処理不要なクリーン排出ガスエンジンにより温室効果ガス削減に貢献している。

＜次年度の取組＞

- スカイディーゼル車の更なる拡販。
- 現在の取り組みの継続。

### 2) 廃棄物排出量の削減

＜取組結果＞

- 一般廃棄物：目標比25%で達成。
- 産業廃棄物：目標比96%で達成。
- 事務所から出るゴミの分別を強化し、紙類を有価物としてリサイクルに努めた。
- 工場から排出される産廃物の内、廃油・バッテリー・金属などを再循環させ、環境への負荷低減に努めた。

＜次年度の取組＞

- 事務所や工場から排出される廃棄物を更に選別し、循環資源の再循環を行い環境への負荷を低減させる。

### 3) 水使用量の削減

＜取組結果＞

- 目標比90%で達成。
- 節水に対する意識の定着化。

＜次年度の取組＞

- 漏水のチェックを日頃実施する。
- 現在の取り組みの継続。

## 7. 環境活動の取組結果と評価、次年度の取組内容

### 4) グリーン購入の推進

#### <取組結果>

- 目標達成。(目標4個→実績 33個)
- 浦添店舗建替えに伴いEco商品を導入
  - ・エアコン機器 26機
  - ・整備代車7台 (スカイアクティブ・デミオに切替)

#### <次年度の取組>

- 現在の取り組みの継続
- 整備代車を順次スカイアクティブ車両に切替

### 5) 化学物質の削減

#### <取組結果>

- 目標比96%達成
- 板金整備在庫台数の減少が主な要因。
- 同色車は、まとめて正確な計量で余分に作らないことに努めた。

#### <次年度の取組>

- 新色の調合ミス撲滅に努める。  
特定化学物質を含まない材料への切替。

### 6) 製品及びサービスにおける環境配慮

#### <取組結果>

- Ecoカーの販売台数は目標比103%で達成。
- 点検在庫台数は目標比92%で未達成。  
点検在庫台数は目標に8%不足したが、前年より若干改善。  
点検在庫促進が疎かになり、点検整備による温室効果ガス削減の周知不足が主な要因。

#### <次年度の取組>

- 温室効果ガス削減に貢献しているスカイアクティブ・ディーゼル車の拡販。
- つながりの強いお客様を増やすため、メンテパック商品を促進する。

## 1. 環境関連法規

環境関連法規	要求事項	評価		
		浦添店	国場店	知花店
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃棄物の適正処理</li> <li>・ 収集運搬業者との契約内容</li> <li>・ 処分業者との契約内容</li> <li>・ マニフェスト管理の遵守</li> <li>・ 保管基準の遵守</li> </ul>	○	○	○
自動車リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用済自動車の適正処理</li> </ul>	○	○	○
水質汚濁防止法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事故時の措置</li> </ul>	○	○	○
下水道法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 油水分離槽の清掃及び点検</li> <li>・ 自動車洗車施設(浦添店のみ)</li> </ul>	○ ○	○	○
騒音規制法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定施設の届出 (工場コンプレッサー定格出力7.5kw以上)</li> </ul>	○	○	○
消防法 (市町村火災予防条例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少量危険物の貯蔵及び取扱の届出</li> <li>・ 消防用設備の定期点検の届出</li> </ul>	○	○	○
大気汚染防止法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 塗装・乾燥施設の都道府県知事への届出。</li> </ul>	○	—	—
フロン排出抑制法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3ヶ月に1回、簡易点検の実施(全数)</li> <li>・ 廃棄時の書面交付</li> </ul>	○	○	○
化管法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第一種指定化学物質の排出量及び移動量を把握。</li> <li>・ 総取扱量が1t以上は自治体へ届出。</li> </ul>	○	—	—
労働安全衛生法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定化学物質リスクアセスメント実施</li> </ul>	○		

(注) 環境関連法規については、2016年10月～12月の期間でMGP内部統制自己診断を実施し、法令遵守状況を確認しています。

※ 遵法:○ 該当無し:—

## 2. 違反・訴訟の有無

- ・ 当社は、環境関連法規の違反や訴訟は発生しておりません。
- ・ また、環境当局からの違反等の指摘は、過去3年間1件もありません。

# 9.代表者による全体評価と見直しの結果

⑬-01

活動期間		2016/4/1～2017/3/31		
見直し 関連情報	項目	確認	評価・コメント	
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	実施記録は毎月記録されている。
	2	環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	クリーンディーゼル車の販売を促進した結果、軽油が目標未達となり、次回目標見直しを検討する。
	3	環境活動計画及び取組実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	環境活動計画書通り実施された。
	4	環境関連法令一覧表及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	環境関連法規は要求事項通り実施された。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	特に近隣からの申し入れはなかった。
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	特になし。
	7	取引先・業界・関係行政機関 その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	特になし。
	8	その他(内部監査等)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 未実施	内部監査チェックリストに基づき店舗及び推進事務局の内部監査を実施した。

評価者	代表取締役 土井 耕輔	実施日	2017年4月25日
-----	-------------	-----	------------

全体評価・コメント(環境経営システムへの有効性・環境への取組の適切性等)

当社は、自然環境に重要な影響及ぼす自動車販売・整備を事業として営んでいます。その自覚のもと、当社ではエコアクションに基づいた環境活動の取組みの目標・進捗管理や振り返りを定期的に行っています。

2014年度以降、年度毎に各環境項目で改善がすすんでいます。これは各事業所単位で環境項目の測定や点検を継続してきたことによって、環境保全意識が社員一人一人の意識・行動にまで浸透しつつあることの表れでもあります。今後も社員全員が環境活動を一過性に終わらせず、取組みを継続していけるよう、活動の運営についても工夫を図ってまいります。

代表者による 全体評価・ 見直し	見直し項目	変更の必要性	変更「有」の場合の指示事項	
	1	環境方針	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	2	環境目標	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	2017年7月1日に本社屋、浦添店の建替えが完了します。新社屋・新店舗に相応しい目標基準値を定めるなど、新たな目標管理が必要です。
	3	環境活動計画・取組項目	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	4	環境に関する組織	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	5	その他のシステム要素	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	6	その他(外部への対応)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	